

バーバパパ

うみにでる

チソン+テイラー さく
やました はるお やく



著者紹介

●アネット=チゾン

1942年にパリに生まれる。もとは建築設計士。

●タラス=テイラー

1933年サンフランシスコ生まれ。もとは生物学・数学教師。

二人はパリのカフェで知り合い、いたずら書きの交換からバーバババが誕生した。その後結婚、現在に至る。パリ在住。「バーバババ」という名まえは、フランス語で「わたあめ」を意味する語から思いついたという。

訳者紹介

●山下明生(やました・はるお)

1937年東京生まれ。瀬戸内海の能美島で少年時代をすごす。京都大学文学部仏文科卒業。「かいぞくオネション」(偕成社)、「うみのしろうま」(理論社)、「サメのサメザメ」(講談社)などのすぐれた創作児童文学を発表。1992年「カモメの家」(理論社)で第30回野間児童文芸賞受賞。また、「すきです ゴリラ」(あかね書房)、「あるばん あるねこ…」(フレーベル館)、「ささやき貝の秘密」(岩波書店)ほか、翻訳作品も多数。

バーバババのちいさなおはなし◎ バーバババ うみにでる

N.D.C.933 20p 18cm

1997年7月20日 第1刷発行

発行者 野間佐和子

2000年3月24日 第4刷発行

発行所 株式会社 講談社

東京都文京区音羽2-12-21 郵便番号112-01

電話 編集(03)5395-3534 販売(03)5395-3625 製作(03)5395-3615

作／アネット=チゾン、タラス=テイラー

印刷所 図書印刷株式会社

訳／山下明生

製本所 大村製本株式会社

装丁／スタジオ・ギブ

落丁本・乱丁本は、ごめんどうですが、小社書籍製作部あてにお送りください。送料小社負担にておとりかえいたします。

なお、この本についてのお問い合わせは児童局幼児図書出版部あてにお願いいたします。

本書の無断複写(コピー)は、著作権法上の例外を除き、禁じられています。

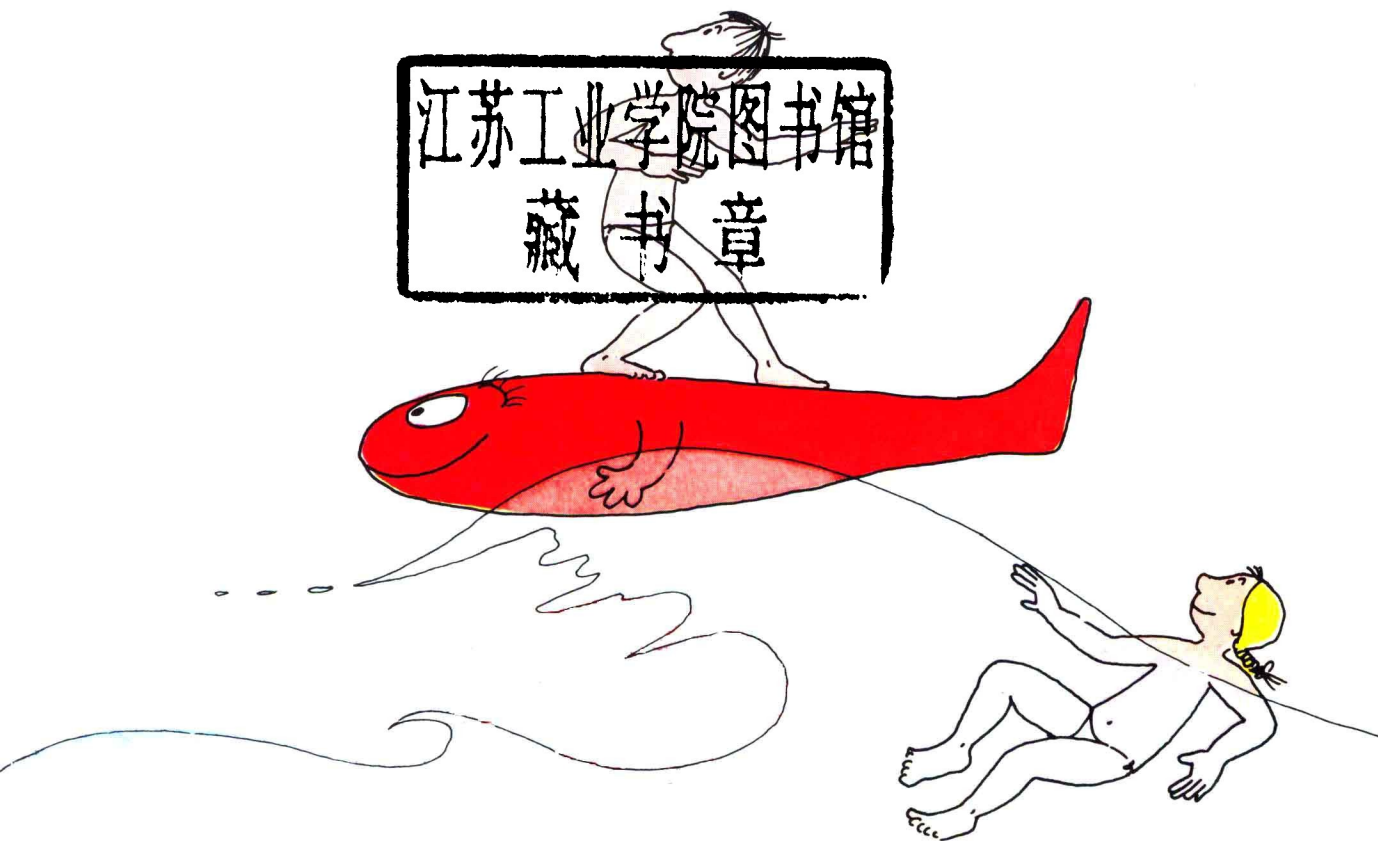
定価はカバーに表示してあります。ISBN4-06-267656-7 (児幼)

©1974, 1997 Annette Tison & Talus Taylor

(本書は「バーバババ・ミニえほん⑤バーバババうみにでる」の装丁を変えて刊行したものです。)

ノビノビパパうみにてる

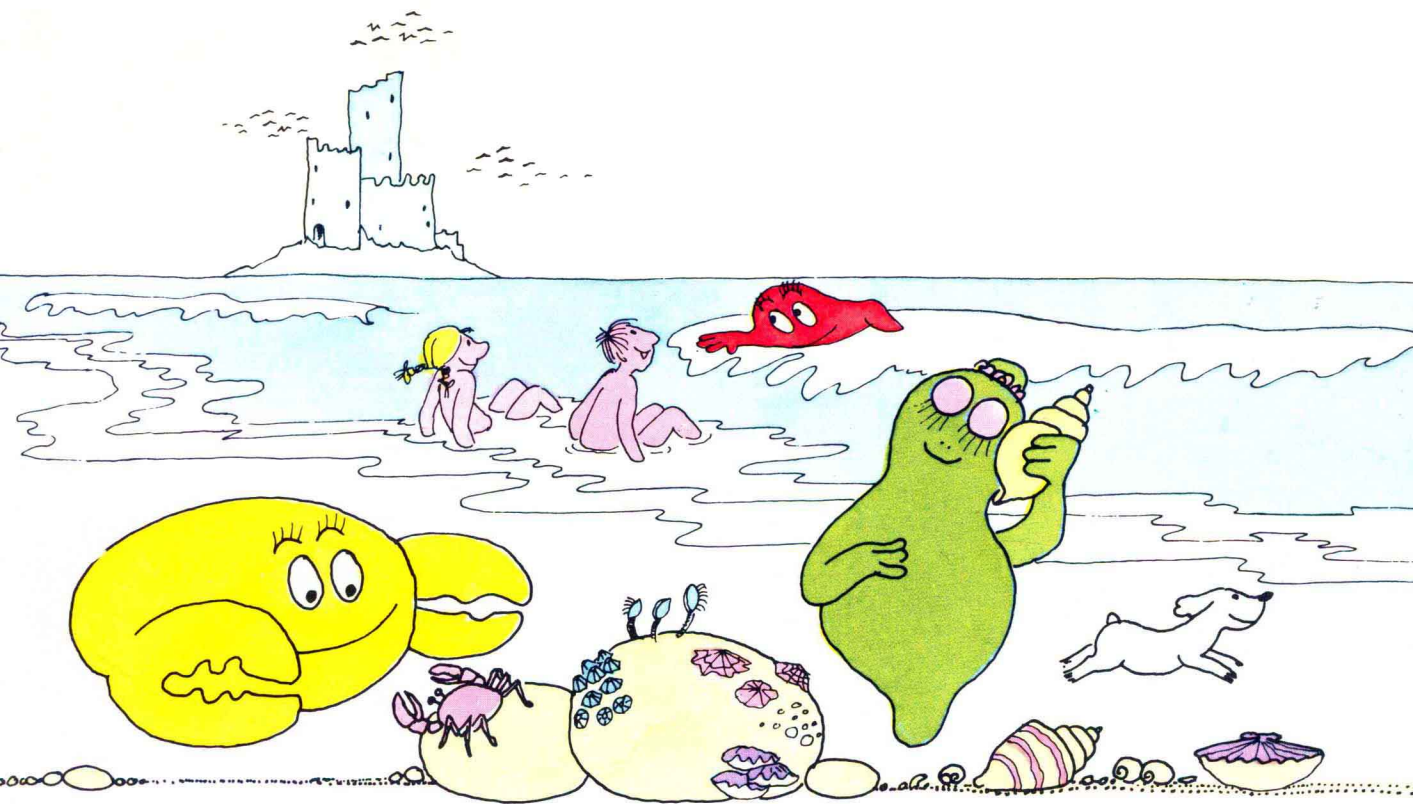
アネット=チゾン+タラス=テイラー さく やました はるお やく

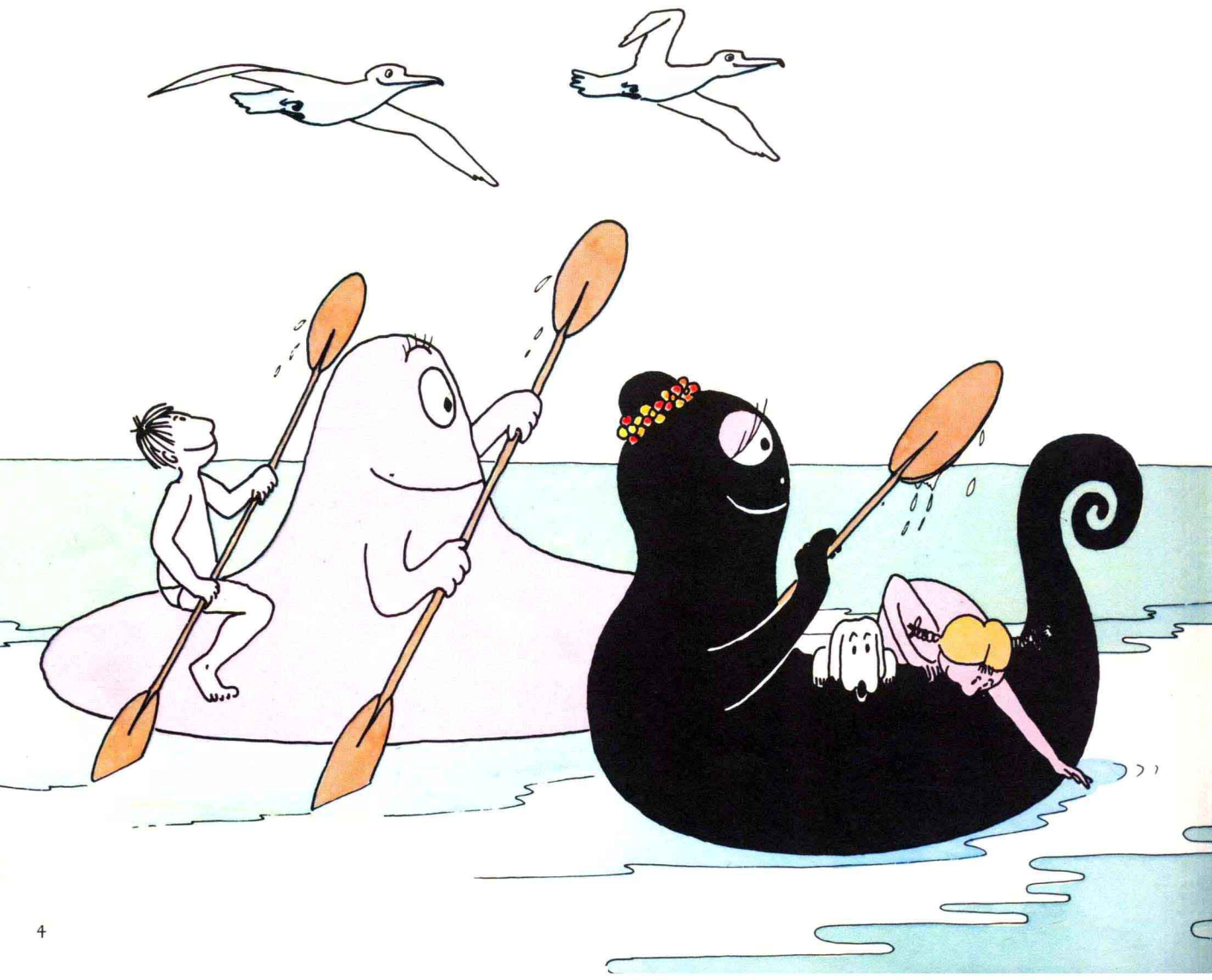


「ねえ、あそこの しまへ ^{ぼーと}ポートで わたったら
おもしろいんじゃない？ ^{ふらんそわ}フランソワや
^{くろでいーぬ}クロディーヌと いっしょにさ。」

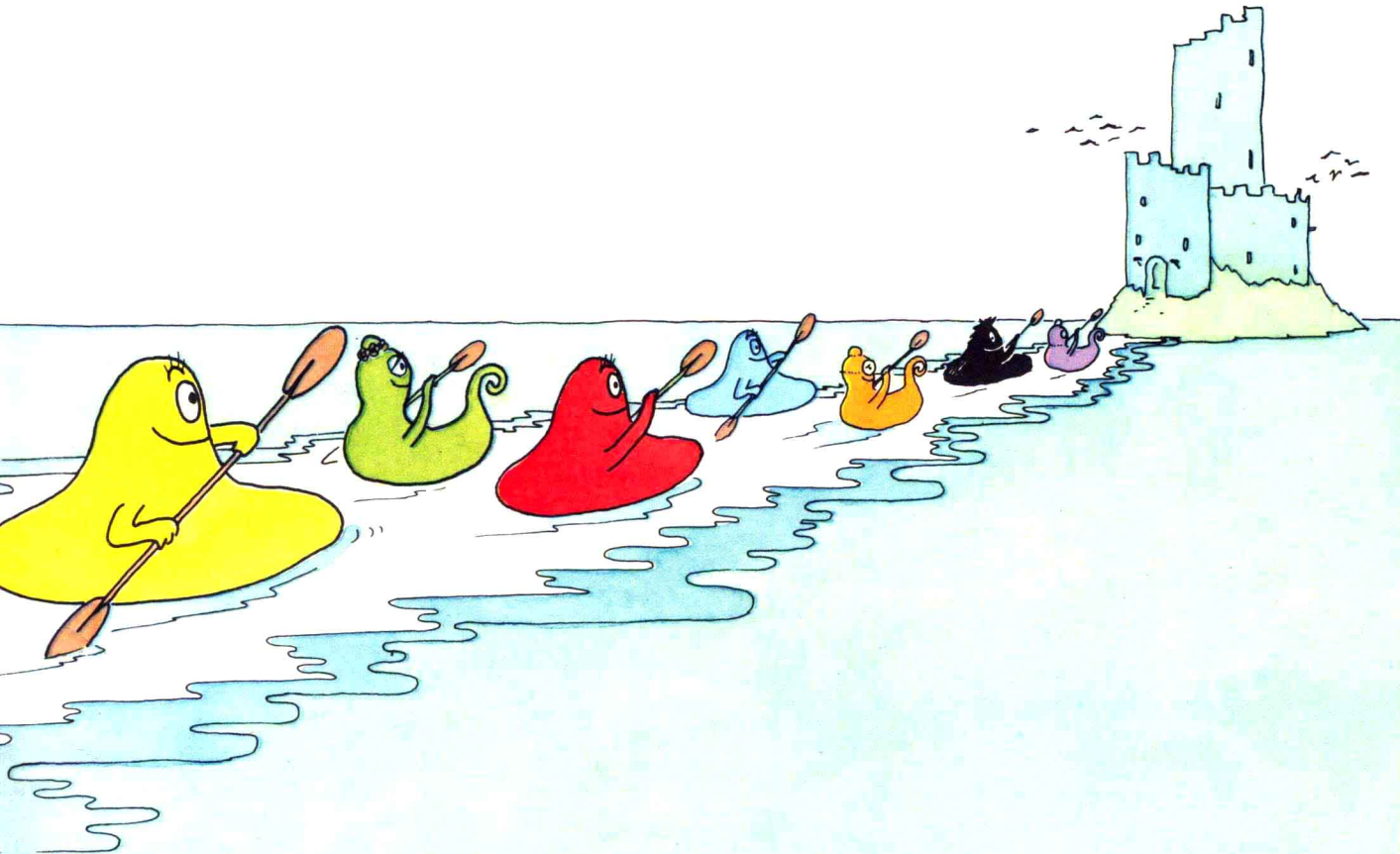
「あの ふるい おしろを たんけんしたら、
きっと すごいよ！」

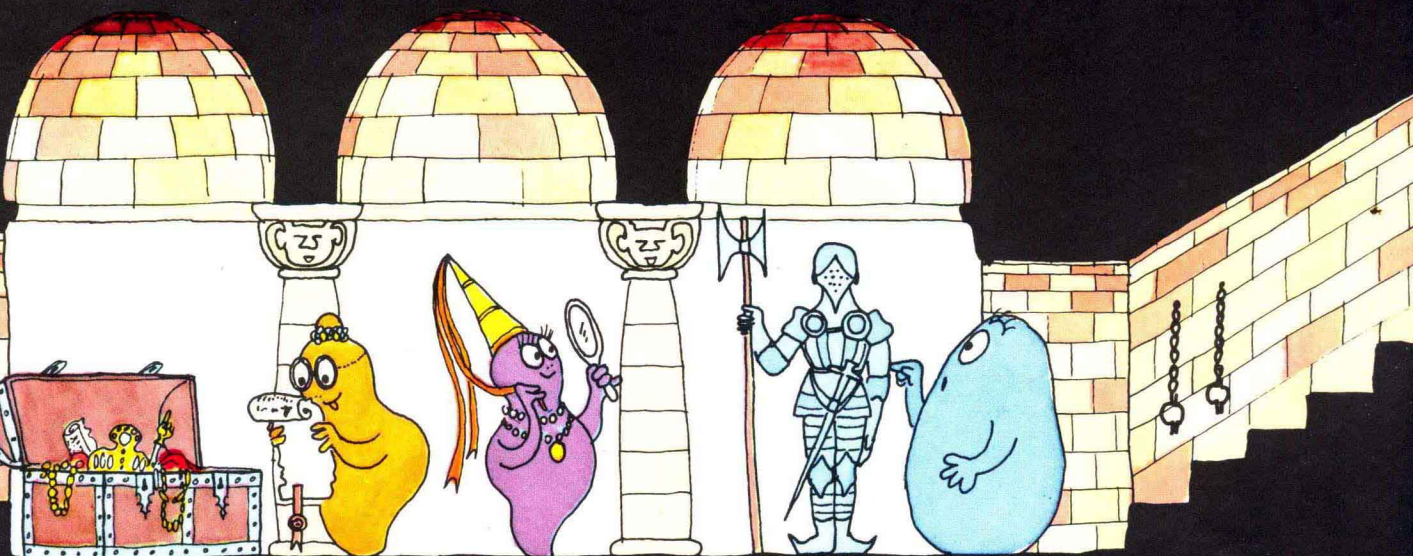


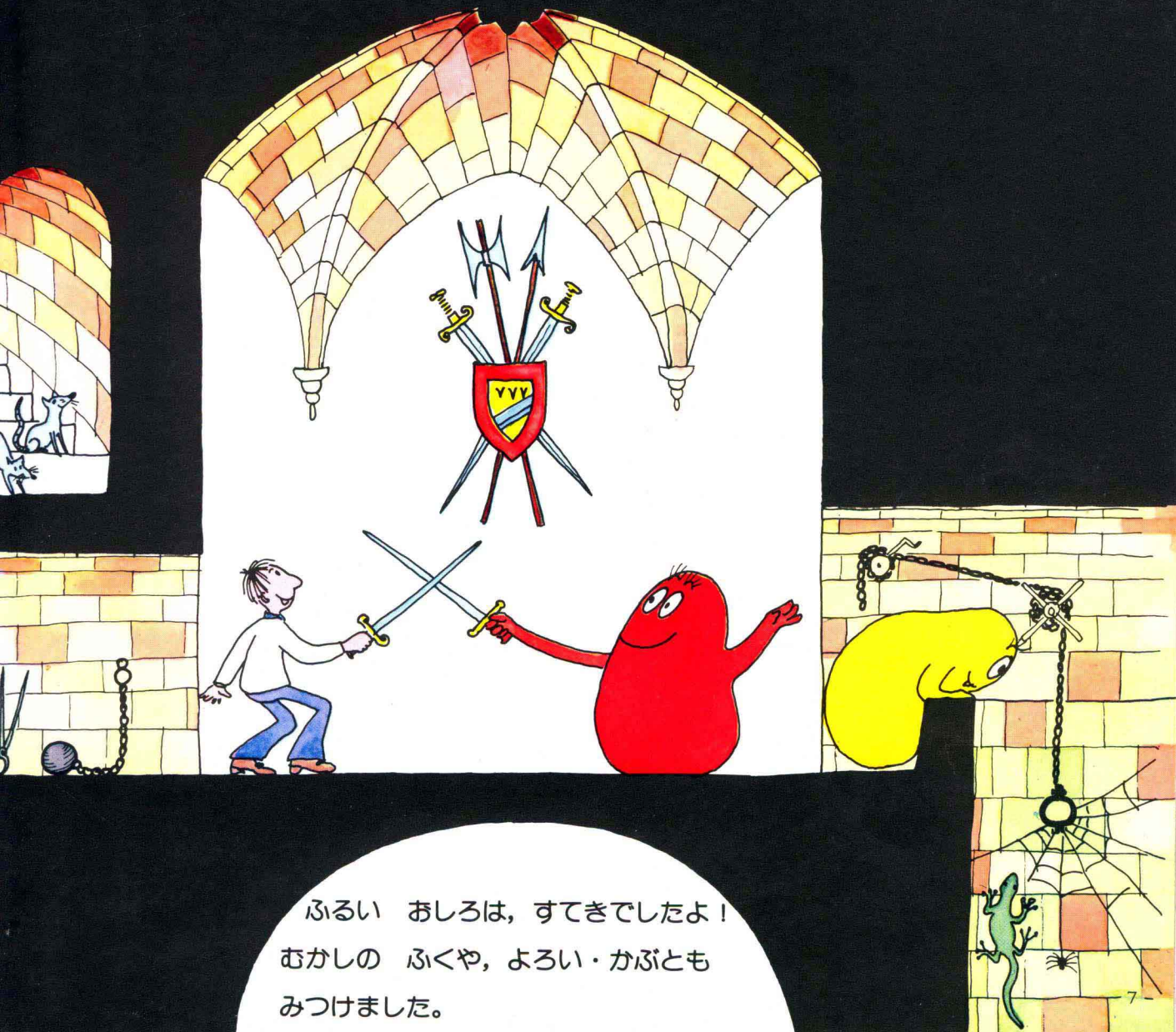




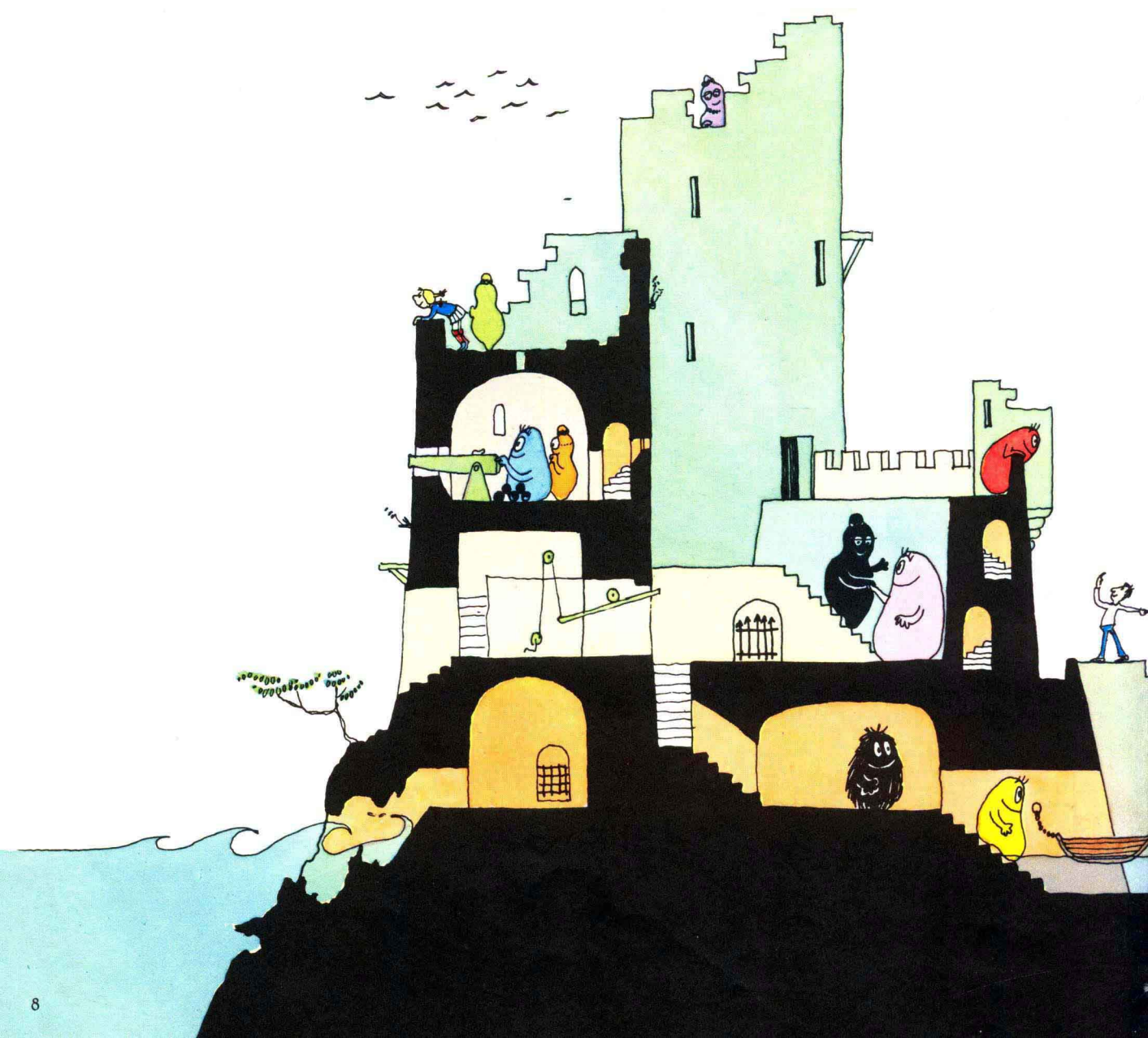
ばーば^ばば^ばたちは、からだの かたちを
かえる ことが できるでしょう。
だから、しまめぐりなんて かんたんです。



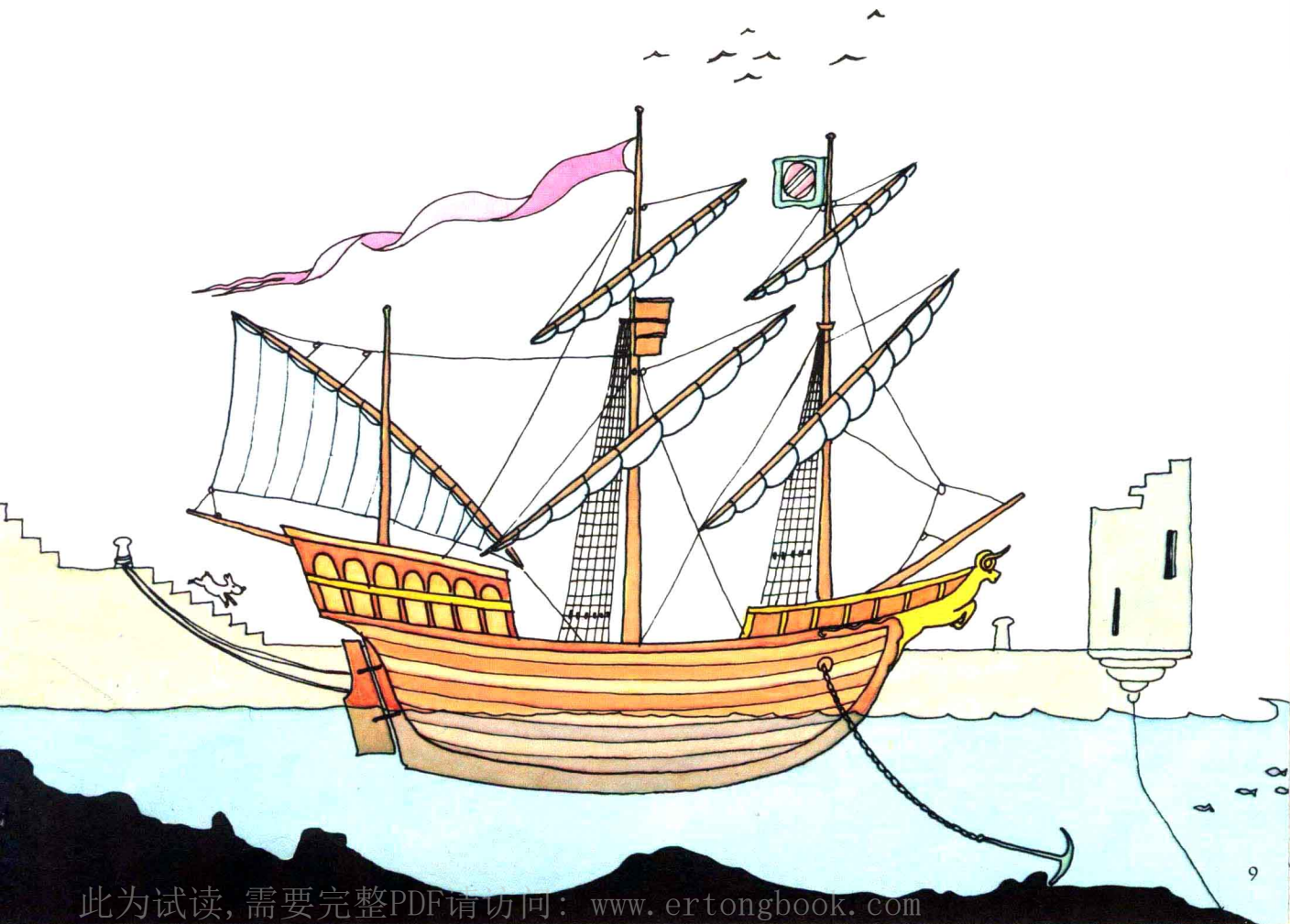




ふるい おしろは、すてきでしたよ！
むかしの ふくや、よろい・かぶとも
みつけました。



だけど、なにより すごい はっけんは、しまの うらがわに
かくされて いた かいぞくせん。ふるい ほかけぶねで、
なんねんも なんねんも、おきざりに されて いたのです。

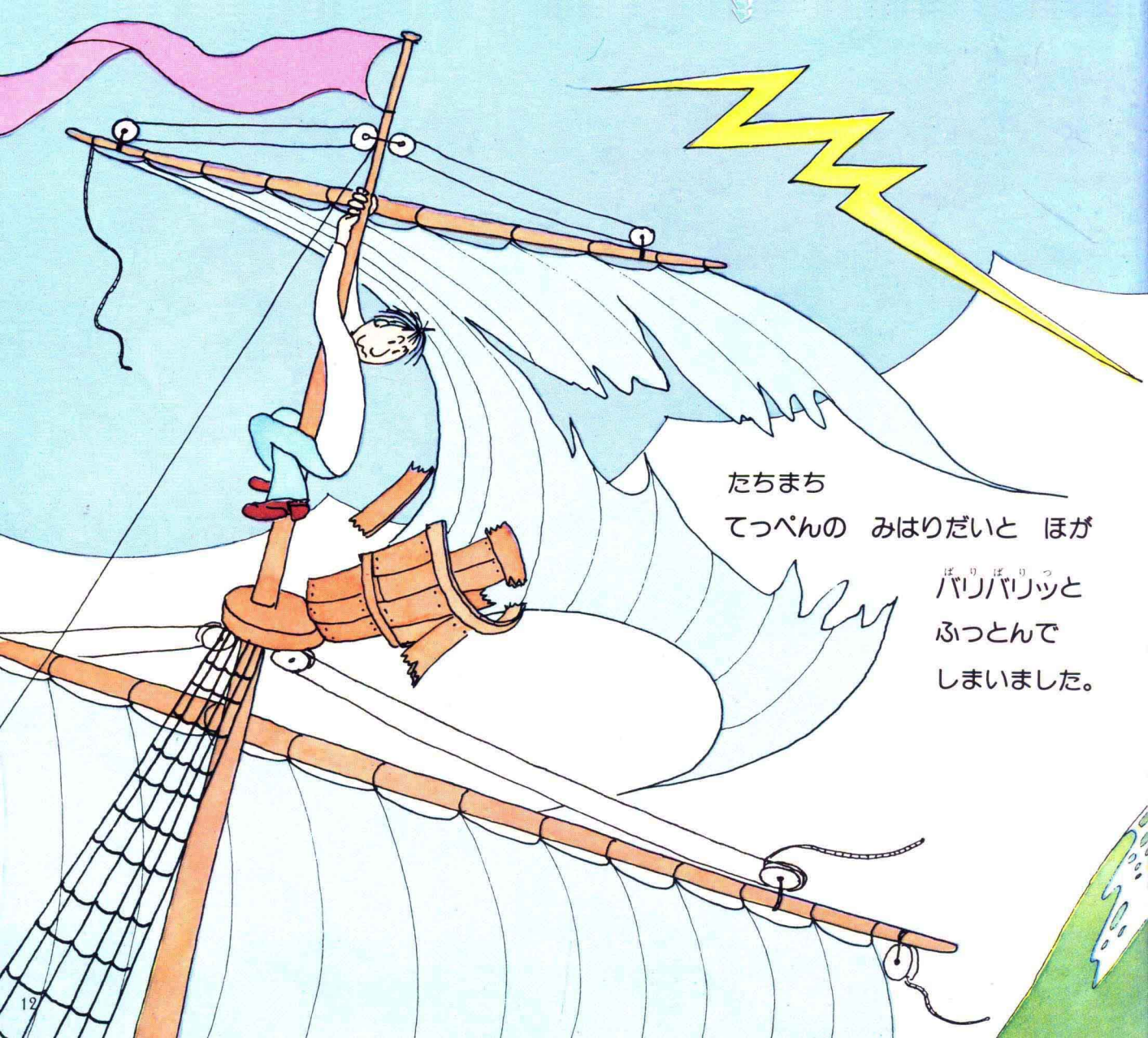


そうとう いたんで いたけれど、みんなに
みせて あげる ために、みなとまで のって
かえる ことに きめました。



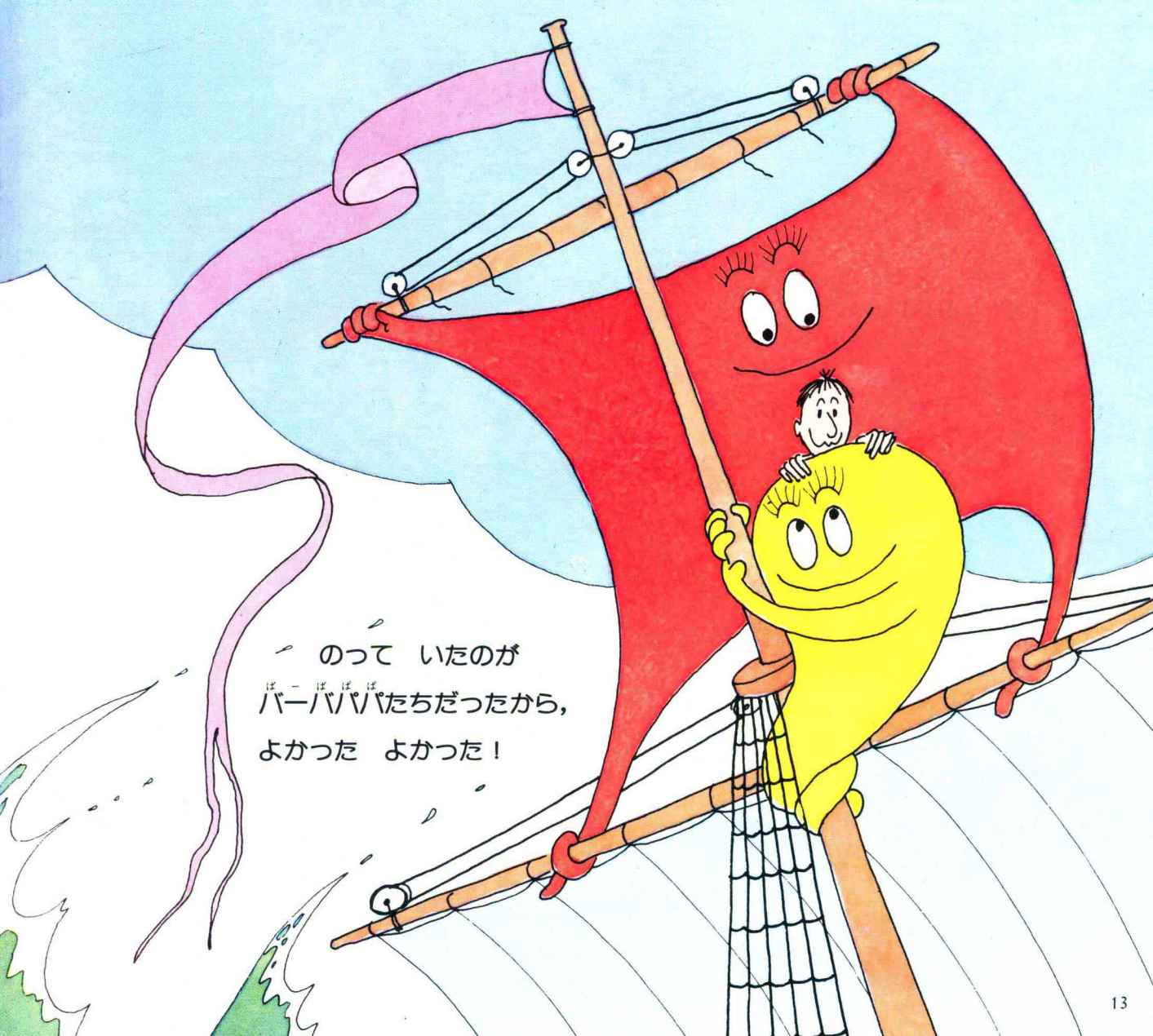


ところが、こまった ことに、あらしが やって きたのです。



たちまち
てっぺんの みはりだいと ほが

ぱりぱりっ
ふつとんで
しまいました。

A whimsical illustration featuring a yellow, egg-shaped character with large eyes and a smile, climbing a red sail. The sail has a face with large eyes and a smile. A small boy with a single hair tuft is perched on the yellow character's head. The sail is attached to a wooden mast and boom, with a pink ribbon trailing off to the left. The background is a light blue sky with white clouds. The yellow character is holding onto the mast, and the sail is billowing in the wind. The overall style is playful and cartoonish.

のって いたのが
ばーばぱぱたちだったから、
よかった よかった！



ふねは ついに、
いつかの おわりと
いう ところ……。



……もしも、バーバパパたちが いなかったらね。

此为试读, 需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com